

やさかだより9 No. 92

八坂地域づくり協議会 <https://www.shinshu-yasaka.com>

2022年(令和4年9月1日)



川手地区の子どもたちでニジマスつかみを楽しみました。

9月号の記事

地域づくり協議会から	…2～3
八坂秋まつりの開催について	……3
やさかボランティア隊の活動	……4
地区の活動から	……5
八坂小学校、中学校から	……6
たけのこ保育園	……7
コミュニティ・スクール、山留の風	……8
八坂公民館から	……9
きりり話題の八坂人	……10
編集後記	……10



7月31日子供たちが夏休みに入って最初の日曜日はジリジリと太陽が照り付ける暑い日でしたが、川手地区の子供たちは、ニジマスのつかみ取りを行い、水の中を逃げ回るニジマスをつままえ、炭火で焼いておいしくいただき、夜は山村広場で花火を楽しみました。

八坂地区の人口：757人
(男378人・女379人)
八坂地区の世帯：358世帯
(令和4年8月1日現在)

地域づくり協議会の活動から

	区 分	内 容 等
7/2	田舎暮らし体験ツアーIN 八坂	・移住者の方含め2組3人が参加 (2頁参照)
7/13	やさかだより編集会議	・9月号の編集について
7/20	地域支え合い事業 「おでかけサロン」	舟場基幹センター(参加者4名)
7/28	第2回八坂地域づくり協議会	・令和4年度要望書について
8/1	地域支え合い事業 「おでかけサロン」	小菅集会所(参加者3名)

田舎暮らし体験ツアーIN 八坂 2022 開催～野平ラベンダー園摘み取り体験



八坂地域づくり協議会主催「田舎暮らし体験ツアー」を今年はホームページでの呼びかけや空き家の問い合わせのあった方などにも声掛けをして開催しました。参加者は多くはありませんでした。とても楽しんでいたいただきました。

今年はラベンダーまつりの会期中で、ラベンダースティックづくりの他、ラベンダー石鹸づくりも合わせて体験していただくことができ、より一層楽しんでいたことができて良かったです。



地域の方との交流という点では地域の方がお祭りのスタッフとして忙しい中で昨年ほどは交流できなかったかなと反省しています。その分を北澤伸夫協議会長や地域振興部の皆さんが盛り上げていただきました。

今年度はこれを体験ツアーの第1弾として、今後第2弾を企画していきたいと思っています。



地域支え合い事業「おでかけサロン」始めました



八坂地域づくり協議会はシニアクラブ活動や、介護予防事業等への参加ができない方の社会参加を促すため、八坂地区社会福祉協議会、支所民生係と協力し、地域支え合い事業「おでかけサロン」を始めました。まず手始めに7月20日舟場基幹センターにおいて開催し、8月1日には小菅集会所で第2回目を開催しました。開催については地区の民生委員の方にお声がけをしていただきお世話になりました。

また村時代に保健師として活躍された矢下の吉原光代さんにもご協力をいただいています。参加された方はご近所にお住まいでも中々お話をする機会がなく、久しぶりのお話に花を咲かせ合間に、お菓子をいただいたり、新聞紙でエコバッグ作りを楽しんだりしながら楽しい時間を過ごしました。「楽しかったのでまた開催してほしい」という嬉しい言葉をいただき、今後とも開催していく予定です。興味のある方は民生係までご連絡ください。



八坂支所民生係 電話：26-2001

八坂秋まつり

10月29日開催のお知らせ

地域間交流事業実行委員会より



地域間交流事業実行委員会では、10月29日(土)、八坂地区文化祭の1日目の夕刻に『八坂秋まつり』として、お楽しみ抽選会と打ち上げ花火を行う事が企画されています。

なお、今後の新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により中止を含め開催についての協議を行います。



やさかボランティア隊は野平自治振興会の ラベンダーせん定作業に協力しました。



ご協力いただいた皆様、ありがとうございます。

7月17日(日) 前日から雨でお天気が心配でしたが、当日は作業するにはちょうど良い曇天のなか「やさかボランティア隊」と野平自治振興会は、野平のラベンダー園でせん定作業を行いました。せん定作業は、株を蒸れや暑さから守るために必ず行わなければならない作業です。今回は、刈り取った花を持ち帰って有効活用していただくためにも早めにせん定した方がよいという事で、この日の作業を計画しましたが前日からの雨ですっかり濡れてしまい持ち帰っていたことができませんでした。ボランティア隊の方たちの協力もありせん定作業と草刈作業を短時間で終えることができました。

こちらからお礼しなければいけないところ北澤豊繁ボランティア会長から逆に「たけのこ汁」のふるまい、鳥屋秀子さんからはおむすびや漬物を用意していただき、恐縮しながらもおいしくいただきました。その後ご馳走になった地域の方たちで国道沿いの花壇の草取りを行いました。

皆さんは「八坂」地区からはラベンダーのイメージを想像することは難しいでしょうか。おやきや蕎麦をイメージするでしょうか。野平でラベンダー園に取り組み15年が過ぎようとしています。が八坂地区社協、大町社協の方



や利用者様が毎年楽しみにしてくださっている事から野平という地域を越えて「八坂」をラベンダーの香りでイメージしてくださる大町市民の方は多くなってきたという実感があります。

来年はぜひ、せん定作業に加わっていただき刈り取ったラベンダーの香りを楽しんでいただきたいと思います。ボランティア隊の皆さんありがとうございました。

野平自治振興会
小浪和正



大平自治振興会

環境整備事業



大平自治振興会として環境整備事業を実施しました。相川から明日香荘前までの8カ所のバス停の蜘蛛の巣払い、掃除、窓拭き、バス停間のゴミ拾いなど清掃活動を行いました。今回は各地区から合計19名参加し、地区ごとに分かれて約1時間掃除しました。北澤会長から「平成2年にバスが開通してからボランティアの方たちに実施していただいている掃除を除いて、地区で大掃除をするのは初めての試み。ゴミも沢山拾ってもらって、これを機に綺麗な状態を維持

して行ける様に継続していただける」との挨拶があり、参加者からは「ゴミが捨ててあるのは良くない事だけど、沢山拾って綺麗になったのは嬉しい」「窓拭きや今まで手の届かなかったところまで綺麗になって気持ちがいい」「子供達も「自分達が使うバス停や通学路が綺麗になって嬉しい」などの声が聞かれました。大平自治振興会の皆様、ありがとうございました。

大平編集委員

新沢武雄



野平自治振興会

野平ラベンダーまつりと 摘み取り体験

摘み取り体験

野平自治振興会は3年振りに「ラベンダーまつり」を開催しました。3年振りと言ってもラベンダー園の整備は変わらずに続け、昨年は摘み取り体験を実施しているの、久しぶりという感覚はあまりないので、さすが地域の皆さんが張り切って祭りを盛り上げました。初日は快晴で、暑過ぎる陽気になりました。ラムネが売り切れになりました。2日目はうす曇りで過ごしやすい陽気ではありましたが雨の心配をしつつ何とか最後まで持ちこたえました。2日間を通して雨はなく音楽ステージやフラダンス、カラオケなど企画したすべての催し物を行うことができました。カラオケは屋台で出店している方や、山留生も熱唱してい

ましたが、後日山留生の里親の方にお聞きしたところ子供たちはとても楽しい一日だったようです。

八坂地区社協「みさか」の利用者さんが今年もラベンダー園を訪れ、ラベンダーの香りを楽しみました。たけのこ保育園は雨のため中止となりましたが、大町社協のひまわりの家の皆さんが摘み取りに訪れました。また大町病院サポーターの会の皆さんも摘み取りに訪れ、後日大町病院のスタッフの方に差し入れても喜ばれたそうです。日々の管理は決して楽ではないですが様々な方に喜ばれ感謝されることでとても癒され、励みになります。

野平編集委員

島田耕一郎



八坂小学校 音楽会開催



年長組：斉唱「ふしぎなポケット」



1年生：斉唱「にじ」



3年生：斉唱「ハッピーバースデー」



4年生：合唱「どんなときも」



2年生：斉唱「ドレミのうた&ボディパーカッション」



6年生：合唱「地球星歌」



5年生：合唱「空もとべるはず」

今年の音楽会は地元生に加えて山留生の保護者の皆様にもご来校いただき、さらに、たけのこ保育園年組の皆さんのステージも設けて実施することができました。

また、地域の皆様や教職員の発表は行えませんでした。が、小学生・保育園児とともに精一杯歌や合奏を発表し、ご来場の皆様からたくさん心の温まる拍手をいただきました。そして発表を終えた子どもたちの表情からは、達成感・成就感が伺えました。音楽会に向け、支援ボランティアの方々はじめ、多くの皆様にお世話になりました。大変ありがとうございました。

八坂小菅トレッキングツアー～長畑ダム



かまどづくり

7月20日～21日の両日八坂中学校ではこれまで青木湖で行っていたキャンプを「自然教室」と名称を変え中学校を会場として実施しました。夕方からは八坂小学校5・6年生も合流し一緒に力を合わせて活動しました。

自然教室

八坂中学校

キャンプファイヤーの準備



夕食作りと夕食



2日目
犀川でのラフティング



夜のレクリエーション



キャンプファイヤー



たけのこ保育園

セタまつり・夏まつり

たなばたまつりに合わせて、夏まつりをしました。浴衣に着替え、保護者の皆さんにもお手伝いをいただき、ボンボンつり、輪投げ、スーパースクールすくい、ひもくじなどを楽しみました。

輪投げでお目当てのぬいぐるみをゲットして喜んだり、紙のポイを使って金魚すくいにも挑戦！お店役の際は、カードのシールはりをしてくれる姿も見られました。終わり頃、雨が降り、親子でビンゴゲームや盆踊りはタープの中になってしまいましたが、お祭りの雰囲気を楽しむことができました。



ボディペインティング



ボディペインティング！最初は恐る恐る触りはじめ、手だけで楽しんでいた様子から、だんだんとお腹や腕、顔、足と全身塗りだし、怪獣に変身したり、「スパイダーマンみたい」と言って、走り回って楽しんでいました。絵の具のついた手を保育士と握り合うと、「ぐちゃぐちゃ音がするね」と話し、様々な感覚を楽しみながら遊んでいました。

おやつは木の机を使って食べます

おやつ時間は、たけのこ保育園を卒業した子どもたちが作った机を使って食べ、正座して姿勢よく食べることを経験しています。おやつがとうもろこしの日は、食育の一環として、年長さんに皮むきをお願いすると、とても丁寧に皮むきやひげ取りをしてくれました。

毎年、畑に野菜を植え、収穫を楽しみにしていましたが、ある日、サルが堂々と出現！えだまめもトマトも食べられてしまいました。「サル！食べちゃダメ〜！！」とみんなで大きな声で追い払ってくれました。効果があるといいです。



プール開きをしました



楽しみに待っていたプール！お清めの塩をまき、「プールで元気に遊べますように」とお願いをしてプール開きをしました。毎年、プールの組み立てや片付けの時は、支所の方に組み立てていただいています。ありがとうございます！前日には、子どもたちとプールの掃除をし、準備をしました。冷たい水に入ると歓声があがり、歩いて体を慣らしてから、ワニ歩きをしたり、みんなで座ってバタ足をしたり、顔をつけたりして元気いっぱい遊び「たのしい〜！」「気持ちいい！」と子どもたちから声が聞かれました。繰り返しプール遊びをしていくうちに、顔つけに挑戦したり、ちよっとコツがわかると浮けるようになったり、そこから泳げるようになったりしています。子どもたちの成長を逃さずに誉めてあげ、自信に繋げていけたらと思っています。



小学校活動記録／放課後学習ボランティア



放課後学習ボランティアは、毎週木曜日の15時～16時の間に昇降口左側のボランティアスペースを使って低学年（1～3年生）に宿題や自主学習などを学校支援ボランティアの北澤三恵子さん（大平）、北澤明美さん（笹尾）、新山美樹子さん（野平）が温かく、優しい笑顔で教えてくれています！

子どもたちは、短い時間を有意義に学校支援ボランティアの方々とおしゃべりも交えながら楽しい時間を過ごしています。子どもたちにとっても地域の方々と顔を合わせて地域の事など教わりながら過ごす時間は、とても貴重な時間となっています。ボランティアの南山さんは、「勉強が終わると外に遊びにでかけ、子どもたちのことを見守っています。学校での子どもたちの様子が垣間見え、楽しい時間を過ごさせてもらっています」と笑顔で元気に答えてくれました。放課後学習ボランティアにご協力いただける方は、いつでも大歓迎ですので、小学校（宮坂教頭先生）に連絡していただき、ぜひ子どもたちと触れ合いながら楽しい時間を過ごしにお越し下さい！

山留の風

育てる会 TEL:26-2306 HP:www.sodateru.or.jp



4月から学園生たちは畑起こし、畝立て、種・苗植え、支柱立てとお世話を続けてきました。最初は「これ何の苗？」と一目見ただけではわからなかった学園生たちもいましたが、2か月ほど経つと「トマトがまた大きくなってる！」「ピーマンは腰の高さぐらいだね」と葉の特徴や背丈の違いを理解し始めました。野菜たちはぐんぐんと大きくなり、7月には夏野菜の収穫時期を迎え、夏休み前に多くの野菜を頂くことができました。一番に収穫できたラディッシュやきゅうりはその場で一口。「採れたてっておいしいね！」「みずみずしい！」と満面の笑みを浮かべました。そしてその後も、ナス、小松菜、青梗菜、水菜、春菊、ほうれん草、ズッキーニ、レタスに白菜と、様々な種類の野菜が収穫でき、酢漬けやおひたし、お味噌汁など毎日のように調理された野菜が並びました。また、これらの野菜を使った料理を頂く際には箱膳を使う機会も設けました。「箱膳」とは江戸時代から昭和の初めごろまで使われていた昔の食事道具で、箱の中には食器など一式が収納し

てあり、家族一人ひとりが専用に使っているテーブルよりも低い、姿勢を見直すことができ、お魚と収穫した、ほうれん草のお浸し、水菜のお味噌汁にご飯と昔ながらの和食料理を体験することができました。食事の最後には白湯とたくわんで器を洗って綺麗にし、最後にそのたくわんを食べました。普段とは違うことに「本当にこつやっていたの？」と疑問を抱く学園生もいましたが、収穫した野菜を楽しみながら昔の食文化を振り返る良い機会となりました。



八 坂 公 民 館

第21回マレットゴルフ大会開催

公民館長杯マレットゴルフ大会は、8月6日に八坂公民館と学友会、マレットゴルフクラブの共催により、八坂マレットゴルフ場（切久保）において開催しました。

例年、行ってきた「盆の球技大会」（ソフトボール）は、各自自治振興会や学友会のチーム編成が難しいため中止し、昨年に続きマレットゴルフ大会のみの開催となりましたが、学友会を合わせた7チームが参加し、各ホールで好プレーや珍プレーが繰り広げられ、楽しく盛り上がった大会となりました。

初めて参加される方も多く、マレットゴルフクラブの皆さんから指導を受けながらプレーをする姿も見られ、交流を深める貴重な一時となりました。なお、大会の結果は次のとおりです。

（関連記事・学友会報「さざなみ」）



マレットゴルフ大会結果

団体の部（8人の合計スコア）

優 勝	大平自治振興会	スコア 610
準 優 勝	石原自治振興会	スコア 632
第 3 位	切久保自治振興会	スコア 641

個人の部（スコアが同一の場合は年長者を上位とします。）

第1位	仁科宰知代さん	スコア 67
第2位	伊藤悦男さん	スコア 67
第3位	勝野明さん	スコア 68

「コケ玉づくり講習会」は、野平の小浪和正さんを講師にシニアクラブの皆さんなどが参加し8月19日に開催しました。コケ玉は、身近な野山に生えているコケや草木を利用し、手軽に作ることでできます。コケには様々な種類があり、今回の講習会では愛らしく個性豊かなコケ玉を作ることができました。シニアクラブでは、10月の文化祭への展示に向けて各単位クラブでも講習会を行う予定だそうです。これからさらなるコケ玉づくりの輪が広がってくれることを期待します。



地域文化伝承事業「八坂塾」
こけ玉づくり講習会

八坂公民館の主な行事予定（12月まで）

9月17日（土）	第10回ふれあい運動会
10月1日（土）	第3回郷土ふれあい体験学習
10月中旬～	（全6回）体操教室「元笑気クラブ」
10月29日（土） ～30日（日）	八坂地区文化祭
11月中旬～	（全5回）八坂塾「そば打ち講習会」



*新型コロナウイルス感染症感染拡大により、中止または変更する場合があります。

詳しくは八坂公民館までお問い合わせください。

*体操教室「元笑気クラブ」、八坂塾「そば打ち講習会」については順次募集を行う予定です。

お問合せ：八坂公民館 ☎26-2380

娘の山留が縁で、相川に引っ越してきました。八坂の皆さんよろしくお願いします。

きらり☆話題の八坂人



金子 剛さん (57)
金子しげみさん (55)

東京から大町の宮田町に移住して丸6年が経ち、今年3月念願の八坂、相川に引っ越してきました。金子剛、しげみと申します。

2人共出身は東京都世田谷区で大町に来る前は和菓子屋をしていました。3人の子供のうち娘2人が八坂小・中に山村留学をしたことで八坂にご縁ができ、何度も通ううちにいつか八坂で暮らしたいと考えるようになりました。大学生だった長男は東京に残り就職・結婚、長女は県内の短大を出て横浜で保育士をしています。末娘は大学4年で就活中、今は青森県十和田市にいます。

夫の剛は現在、夏は生坂のぶどう園で働き、冬はスキーの仕事をしています。私は山留センターの仕事をしながらりんご園の手伝いや大町市の子育てサポーター等しています。

八坂は四季がはっきりしていて、季節の恵みに溢れているところが大きな魅力です。



和菓子屋をしていた頃は、材料問屋から仕入れるのが当たり前だった柏葉、笹葉、よもぎ、桜葉に八重桜の花等々、自分たちで山を歩いたり近くの方の庭先から頂いたりして趣味で和菓子づくりを楽しんでいます。山留中に娘たちがお世話になったお母さん達には漬物やおやきの作り方、味噌の仕込み等、今は私が教えていただいています。山留の元保護者有志でやっている切久保の棚田でのお米作りを始めとして、この春から薪ストーブ用の薪集め、初めての家庭菜園等、今はまだお世話になるばかりですが、いつか少しずつでもご恩返しできるようになりたいと思っています。どうぞ末永くよろしくお願いします。

編集後記

あつという間に梅雨が明け(観測史上最速)、そこからしつこく雨が降り、だけどやっぱり暑くなった夏。きっと日本のどこかでは観測史上最高気温をマークした事でしょう(8月3日現在では栃木県佐野市の39.7度)子供たちも真っ黒に日焼けをしています。八坂の真つ黒大將は誰でしょうか?プールに海に山に駆け回った子供たちか、はてさて仕事に遊びにと子供以上に忙しい大人たちか。やっと日常戻りつつありましたがコロナ第7波に悩まされた夏。3年ぶりに開催されるはずだったやまびこ祭も中止になってしまいました。厳しい日々がまだ続きそうです。引き続き感染予防に取り組みつつ、八坂ではお互いに助け合い明るく過ごして行ければと思います。9月に入っても暑い日が続きそうです。が、収穫の秋も間近です。忙しい季節に突入していきますが元気に過ごしてゆきましょう!!

大平編集委員

新沢武雄